

米子市立山陰歴史館

歴史館だより

2024. 7. 22 vo. 10



歴史館のマスコットキャラクター れきくん しーちゃん かんくん

館蔵品展 「 昔の遊び展 」

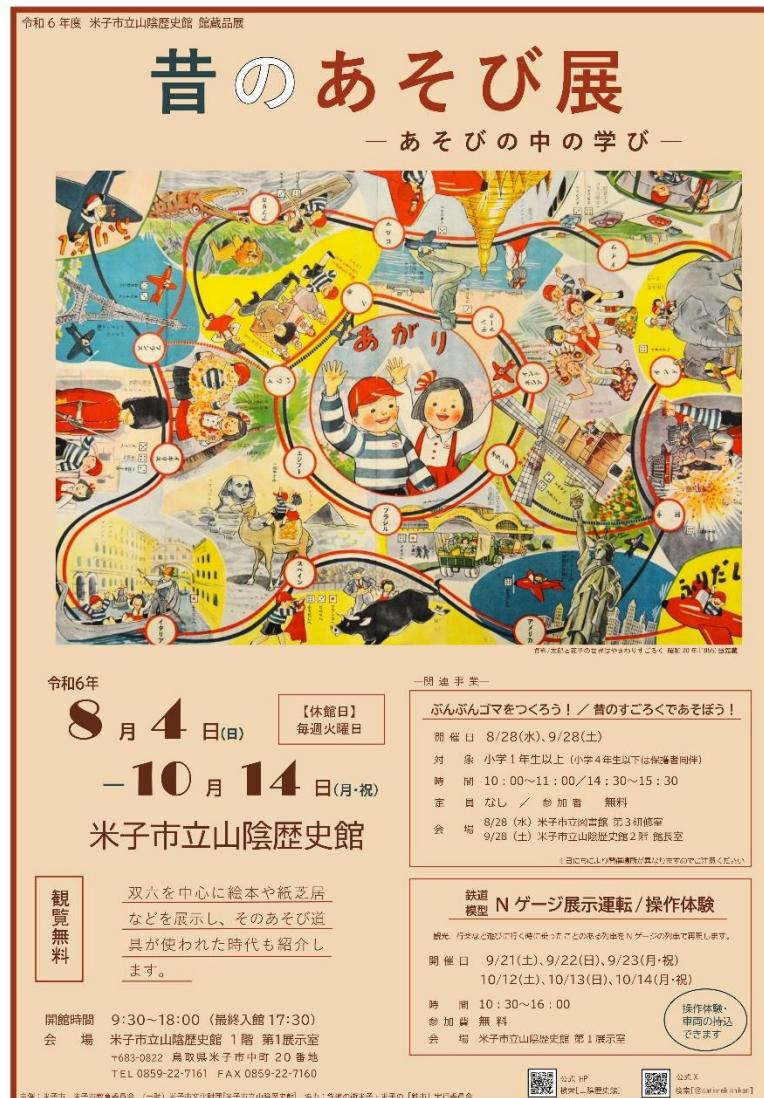
～遊びの中の学び～

令和6年度の館蔵品展

第1弾として、双六を中心
に絵本や紙芝居を展示
します。

関連事業として「ぶんぶんゴマを作ろう!」と「昔のすごろくで遊ぼう」という行事を企画し参加をお待ちしています。

こども気分で、歴史館
へご観覧ください。



連携事業

「考古学者になろう」開催

米子市児童文化センター・埋蔵文化財センター
・山陰歴史館の三館の連携事業として、米子市児童文化センターにおいて「考古学者になろう」を開催します。

米子の遺跡からバラバラになって出土した土器を元の形に復元したり、昔の人が使っていた石包丁(稻の穂ツミ具)などを作ったりして、原始古代を学習し考古学者を目指します。

開催日時 令和6年8月3日

午前10時から12時

開催場所 米子市児童文化センター
多目的ホール

募集人員 15名 先着順

参加料 100円 (当日持参)

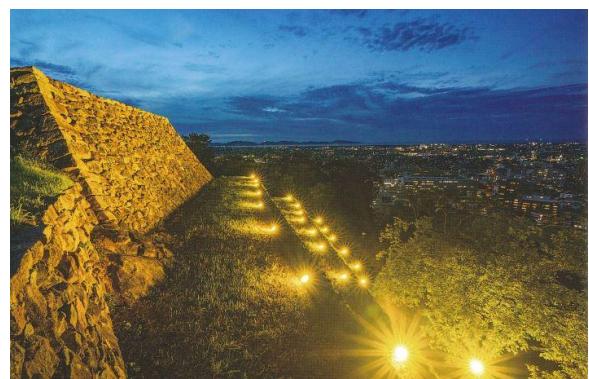
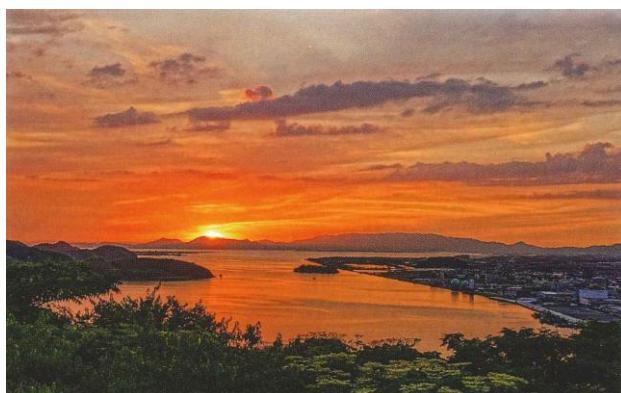
申込方法 電話で0859-34-5455まで
申し込んでください



三の丸番所 「夏の米子城」を展示

米子市文化財団では米子城来訪者の便益施設の三の丸番所の管理をしています。番所内には、米子城を紹介する休憩施設が設けられており、米子城絵図など歴史的な解説をした紹介パネルと四季折々の米子城跡の絶景シーンをとらえた写真を展示しています。ダイヤモンド大山シリーズ、オレンジロードシリーズに引き続き、今回は夏の米子城の絶景写真を展示しています。

米子城跡の登城の際には、是非ご覧ください。



夏の米子城跡風景 (米子城写真人 岡雄一撮影)

展示・収蔵品紹介

2階 展示室 昭和の学校の様子

歴史館 2階の常設展示室では、米子の昭和の学校の様子を物語る様々な学校用具を常設展示しています。

展示室に教師机や黒板、勉強机を配置して、教室の雰囲気を作っています。

机と椅子は昭和時代に使われた木製のもので、小学校、中学校、高校で使われていたものです。小学校の机は机面を上下に開け閉めして学用品を入れておく形のものです。

この他に尋常小学校の教科書や学習用土器の模型、そろばん、謄写版、オルガン、達磨ストーブ等の昭和時代の学校用具を展示しています。来館者の大人の方はもちろん、子供たちも興味深く観覧しています。



昭和時代の学校展示

連携事業 高木東六生誕 120年記念公演

「朗読とピアノ、歌でつづる高木東六パリ留学日記」

米子市公会堂と山陰歴史館の連携事業で、高木東六生誕 120 年記念公演「朗読とピアノ、歌でつづる高木東六パリ留学日記」を米子市公会堂で開催します。

高木東六は、1904 年(明治 37)に米子市内町で生誕、東京音楽学校(現東京芸大)に入学後、フランスのパリに留学してピアノと作曲を学んだ。日本で作曲家として、「水色のワルツ」などが多くの曲を世に出したほか「米子市の歌」を作曲しています。

当日はホワイエで高木東六に関する資料を展示します。

開催日時 令和 6 年 9 月 1 日(日)

14:00~16:00

開催場所 米子市公会堂大ホール

入場料 1000 円(高校以下 500 円)



令和 6 年度の主な展示事業

事業名	内容・入館料・入館者数	開催日又は実施期間
常設展 米子城展、昔の暮らし 展、 鉄道のまち 米子の歴史展 昭和の学校、弓浜紺展 開 催 中	国史跡米子城跡、尾高城跡、鉄道資料、民俗資料、昭和の学校、米子の遺跡など郷土の歴史を透して、人々の暮らしの様子を紹介しています。 観覧無料	通年・隨時展示替
企画展 ～米子の近・現代を映す～ 「広告いろいろ展」 終 了	米子市周辺の商店を中心に引札やチラシ、ビラなどの広告を展示紹介する。近代の商業や世情について振り返るとともに、資料としての広告の魅力を市民に発信する。 観覧料：300 円 5/18(土)は無料	4 月 14 日(日) ～ 6 月 9 日(日)
共催展 池田家墓所写真コンクール展 共催：池田家墓所保存会 終 了	池田家墓所の写真コンクール入賞作品を展示する。 観覧無料	6 月 22 日(土)～ 7 月 21 日(日)
館蔵品展 「昔のあそび展」 ～あそびの中の学び～	館蔵品の子どもの遊びやおもちゃに関する資料を展示紹介する。 観覧無料	8 月 4 日(日)～ 10 月 14 日(月・祝)
企画展 「民具でたどる郷土の 暮らし(仮称)」	郷土の暮らしや産業を支えてきた民具や、それに関する写真や資料を展示し、その歴史を紹介する。 観覧料：300 円	10 月 27 日(日)～ 1 月 13 日(月・祝) ※関連事業：紺製作体験、唐箕体験など
館蔵品展 「田村写真館コレクション ガラス乾板展 (仮称) 共催：米子市埋蔵文化財センター、 上淀白鳳の丘展示館	令和 5 年度に寄贈された田村写真館コレクションのガラス乾板の米子市内各所の写真を中心に、郷土の歴史を振り返る機会とする。 観覧料 300 円	令和 7 年 1 月 26 日(日) ～3 月 30 日(日)

米子市立山陰歴史館



〒683-0822 鳥取県米子市中町 20 番地

電話/0859-22-7161 fax/ 0859-22-7160

<https://yonagobunka.net/rekishi/>

開館時間 9:30～18:00 (17:30 までに入館)

休館日：毎週火曜日 祝日の翌日 12 月 29 日～1 月 3 日

E-mail: saninrekishikan@dear.net.jp [編集：小原]